

## 電子タイムレコーダー

EX3000Nc

## 取扱説明書

アマノ株式会社

本社／〒222-8558 横浜市港北区大豆戸町275番地  
TEL.(045)401-1441(代表) FAX.(045)439-1150<http://www.amano.co.jp/>

情報システム事業	環境システム事業	クリーンシステム事業
●情報ターミナル装置	●業務用／産業用掃除機	●業務用掃除機
●就業情報／給与計算システム	●汎用電子集塵機／中圧回収機	●自走式清掃機
●人事情報システム	●ヒューム／オイルミストコレクター	●自動床面洗浄機／カーペット洗浄機
●食堂情報システム	●中型／大型集塵システム	●高速バフィングマシン
●入室情報システム 他	●環境分析システム 他	●ドライケアプロアクリニネスシステム
タイムレコーダー事業	粉粒体輸送システム事業	●清掃ケミカル用品・清掃用具 他
●電子タイムレコーダー	●粉粒体空気輸送システム	●サンデーションシステム事業
●インテリジェントタイムレコーダー	●汎用ミニ空気輸送装置	●強電解水生成装置
●電子タイムスタンプ／ナンバーレックス	●機械式粉粒体輸送装置	●食材洗浄水生成装置
●バトロールレコーダー 他	●粉粒体輸送テストプラント	●アルカリイオン水生成器 他
バーキング事業	エコロジー事業	ヘルスケア事業
●時間料金計算機	●オゾン脱臭装置	●移動／体位変換スライディングシート
●自動料金精算システム	●乾式強力脱臭システム	●介護リフト用吊り具
●駐車場集中管理システム	●高溫有害ガス除去システム	●回転移動介助盤／移乗板
●場内管制誘導システム	●生ゴミ処理装置 他	●その他の介護用品 他
●機械式立体駐車場精算システム		
●入场券発機 他		

TIME & ECOLOGY  
AMANO.SR313004 (08)  
T8004S40-2001.4

&lt;企画・設計・製造・販売・施工・メンテナンス&gt;



## 目次

重要安全情報	
安全にお使いいただくために	1
はじめに	3
本機の主な特長	4
梱包を開けましたら	4
各部の名称	5
外観	5
操作部	6
設置上の注意	8
設置のしかた	8
電源について	8
壁に掛けて使用する場合	10
ご使用になる前に	11
すぐにご使用になる場合	11
上ぶたの開閉	12
締日の変更が必要な場合	13
時計を合わせたい場合	14
毎日の使いかた	16
出勤・退勤の選びかた	16
タイムカードの入れかた	16
使用するタイムカードについて	16
こんなこともできます	17
深夜3時を越える勤務がある場合	17
残業時間帯や休日出勤を赤印字にしたい場合	18
曜日の印字を変更したい場合	24
タイムカードの表裏判定と分印字表現	25
印字が薄くなってきたら(リボンカセットの交換)	26
こんなときには	27
こんなときには	27
エラーコード一覧とメッセージ	28
付録	29
日常のお手入れ	29
製品仕様	29
初期値一覧	30
消耗品・別売品	31

## ■重要安全情報

本書に記載した注意事項は次のように危険の程度や内容に応じて使い分けておられます。製品をお使いになる前に必ずお読みください。



**警告**：誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。



**注意**：誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害の発生が想定される内容を示します。

- ・重傷とは、失明、けが、やけど（高温、低温）、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るものおよび、治療に入院・長期の通院を要するものを指します。
- ・傷害とは治療に入院や長期の通院を要さないけが、やけど、感電などを指します。
- ・物的損害とは家屋・家財および家畜・ペットにかかる拡大損害を示します。

### ・絵表示の例



△記号は警告や注意を示します。  
具体的な警告や注意内容は△の中に絵で示します。



○記号は禁止の行為を示します。  
具体的な禁止内容は○の中に絵で示します。



●記号は必ずやることで、強制する行為を示します。  
具体的な強制内容は●の中に絵で示します。

## 安全にお使いいただくために

### ！警告



定格電圧外禁止



濡れた手禁止



禁止



分解禁止



分解禁止



プラグを抜く



プラグを抜く

- ・製品に表示した電源電圧以外の電圧で使用しないこと。また、タコ足配線をしないこと。  
火災、感電のおそれがあります。

- ・濡れた手で電源プラグを抜き差ししないこと。  
感電のおそれがあります。

- ・電源コードを傷つけたり、破損しないこと。  
また、重いものを載せたり、引っぱったり、無理に曲げたりすると電源コードを傷め、火災、感電のおそれがあります。

- ・この機器の上部以外は外さないこと。  
内部には電圧の高い部分があり、感電のおそれがあります。

- ・この機器を改造しないこと。  
火災、感電のおそれがあります。

- ・万一、煙が出ている、へんな臭いがする、発熱するなどの異常状態のときは、電源プラグをコンセントから抜いて販売店に連絡すること。  
そのまま使用すると火災、感電のおそれがあります。

- ・万一、異物（金属片、水、液体）が機器の内部に入った場合は、すぐに電源プラグをコンセントから抜いて販売店に連絡すること。  
そのまま使用すると火災、感電のおそれがあります。

## ⚠ 注意



使用禁止



禁止



水気 ホコリ禁止



固定用具を使用



プラグを持って抜く



プラグを抜く

- ぐらついた台や傾いたところなど不安定な場所に置かないこと。  
落ちたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。
- この機器の上に水の入った容器や金属物を置かないこと。  
こぼれたり、中に入った場合、火災、感電の原因となることがあります。
- 調理台や加湿器のそばなど油煙や湿気があたるような場所やホコリの多い場所に置かないこと。  
火災、感電の原因となることがあります。
- 壁掛けは本機の重量を十分支えられるように壁材にあった固定用具を使用すること。  
落ちたりしてけがの原因となることがあります。
- 電源プラグを抜くときは、必ずプラグを持って抜くこと。  
電源コードを引っ張るとコードが傷つき、火災、感電の原因となることがあります。
- リボンカセットを交換するときは、上ぶたを外した後、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行うこと。  
そのまま交換するとけがや感電のおそれがあります。

## はじめに

このたびは、アマノ電子タイムレコーダー EX3000Nc をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。ご使用の際は、本取扱説明書を熟読され、EX3000Nc の性能を十分に発揮し、末永くご愛用いただくために、お役立てください。また、本書はいつでも使えるように大切に保管し、わからなくなったら時はもう一度お読みください。

### ご注意

□EX3000Nc は、設置環境が悪いと、正常に使えなくなることがあります。  
○屋外や雨水のかかるご使用は避けてください。

□製品および本書は、改良のため予告なしに変更になる場合があります。

□本書の内容は万全を期して作成しておりますが、誤りや記載事項の不明点がありましたら、ご購入の販売店までご連絡ください。

□本書の内容の一部または全部を、無断で複写、転載しないでください。

□本書仕様以外の記載は別冊あるいは差し込みとなる場合があります。

### お願い

お手数ですが、ご愛用者カードに所定事項を記入していただき、控えをご購入の販売店にお渡しください。アマノご愛用者リストに登録し、より安全なアフターサービスが行えるようにしたいと存じます。

### アフターサービス

電話やファクシミリによるお問い合わせはすべて無償ですが、出張して作業を行う場合は原則として当社規定の「作業料金」「交通費」などをご請求申し上げます。

## 本機の主な特長

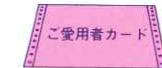
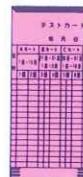
- 開封して、コンセントを差し込めばすぐに使える機能 ----- これから事業を始める方、初めてタイムレコーダーを購入された方、今までのタイムレコーダーの買い換えの方でも安心して使えます。
- メモリー保持機能 ----- 不意の停電でも大丈夫です。管理者がいなくても調整の必要がありません。(アルバイトだけの出張所やお店でも安心です。)
- 特定な曜日の赤印字機能 ----- 定休日の決まっていない業種で、1週間の区切りや、働き手が集まりにくい曜日に割り増しを付けるとき、便利です。もちろん休日出勤の手当や、逆に休日出勤の注意に使うことができます。
- 特定な時刻以降の赤印字機能 ----- サービス業のように定時間は決まっていないが、ある時間以降の割り増しを付けたいときに、便利な機能です。(例:夜10:00以降は時給を上げたい→夜10:00以降の退勤は、赤印字。)また、製造業などで定時以降の退勤をチェックしたいときに便利です。遅刻早退のチェックのために、赤印字にすることもできます。
- 6欄印字機能 ----- 通常の出勤・退勤以外に外出や戻り、休憩の開始・終了、残業の開始・終了、二度目の出勤などにカードを打つことができます。勤務時間内のモラルの管理や、変則勤務などに便利です。

## 梱包を開けましたら

### 付属品の確認

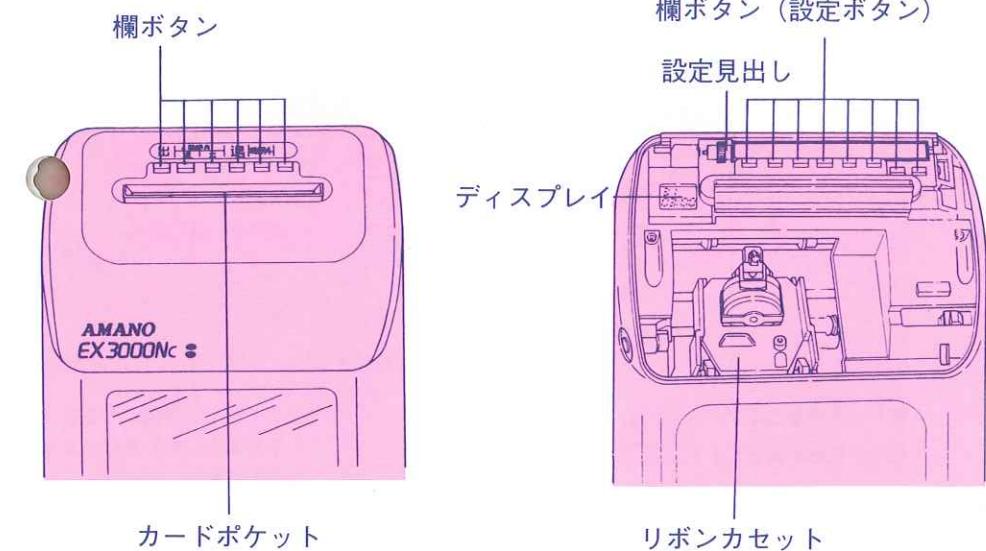
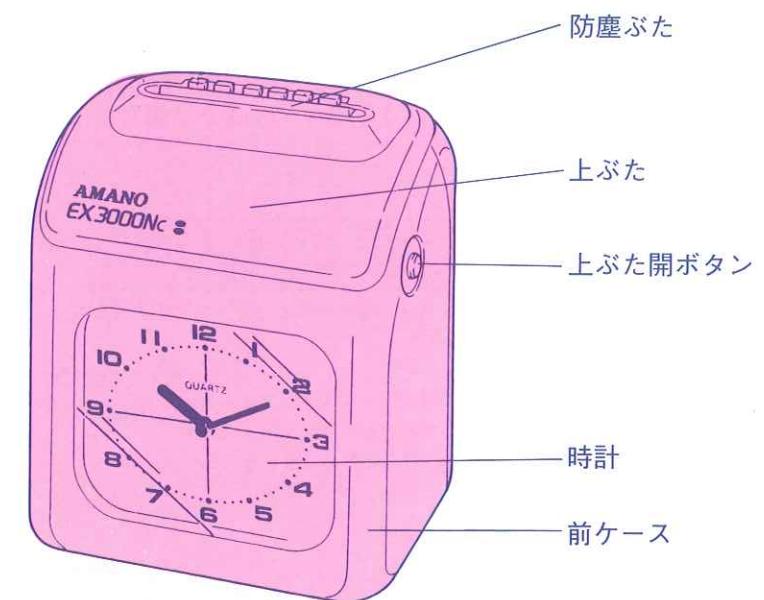
EX3000Nc の付属品は次の通りです。  
梱包を開けましたら、すべての付属品があることを確認してください。

テストカード 1枚  壁掛板 1個  取扱説明書(本書) 1冊  ご愛用者カード 1枚



## 各部の名称

### 外観



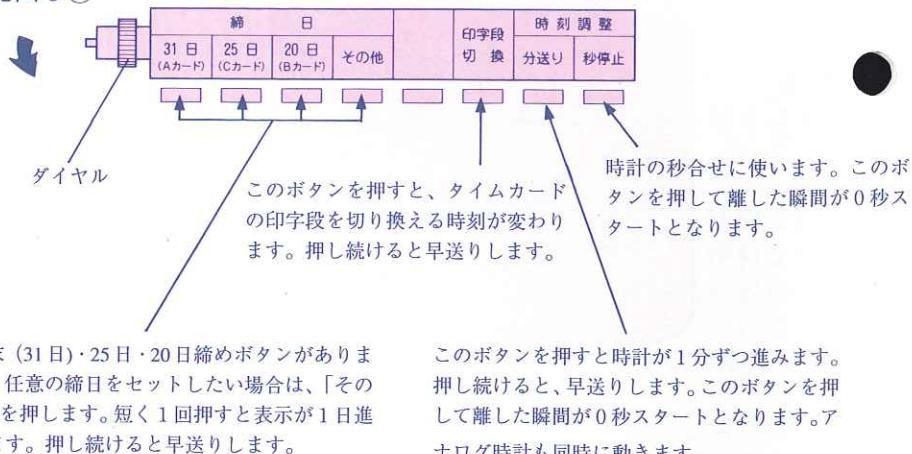
## 操作部

上ぶたを開けて、各項目の設定を行います。

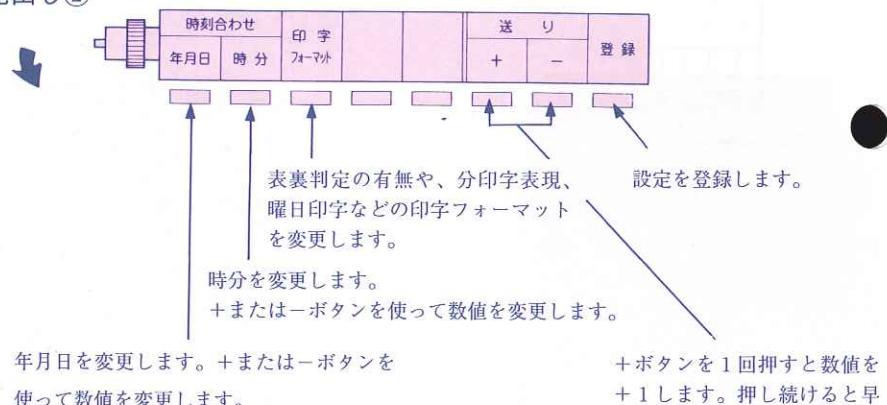
左側にあるダイヤルを回して設定見出しを回転させることで、設定見出し①～③を出すことができます。

設定についての詳しい説明は、13ページ以降を参照してください。

### 設定見出し①



### 設定見出し②

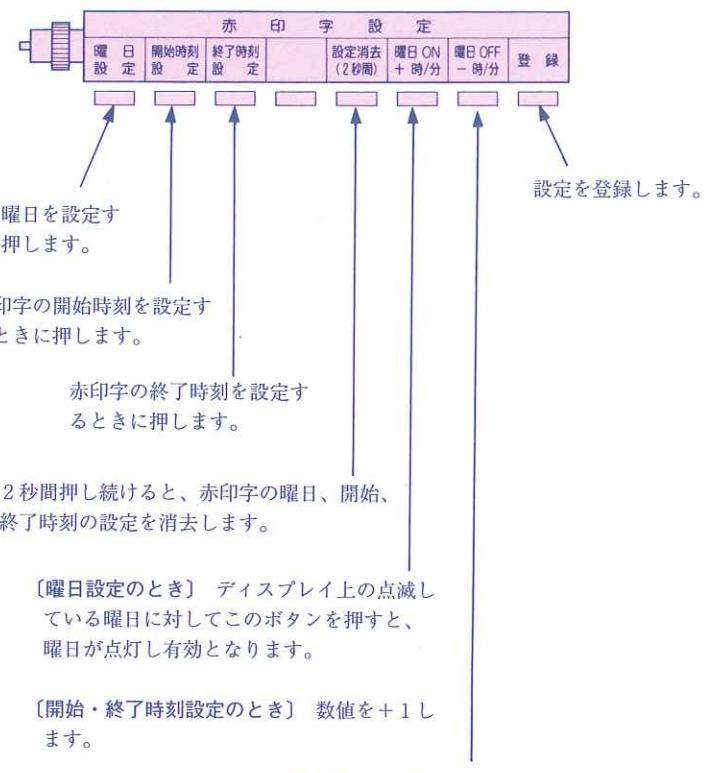


年月日を変更します。+または-ボタンを使って数値を変更します。

+ボタンを1回押すと数値を+1します。押し続けると早送りします。

-ボタンを1回押すと数値を-1します。押し続けると早送りします。

### 設定見出し③



〔曜日設定のとき〕 ディスプレイ上の点滅している曜日に対してこのボタンを押すと、曜日が消灯し無効となります。

〔開始・終了時刻設定のとき〕 数値を-1します。

# 設置上の注意

## 設置のしかた

製品を長くお使いいただくためにも設置場所や電源は良い状態を選びます。

### ! 注 意



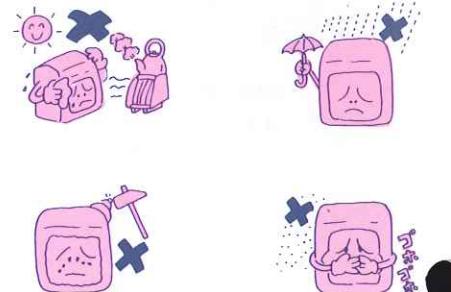
- ぐらついた台や傾いたところなど不安定な場所に置かないこと。  
落ちたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。
- この機器の上に水の入った容器や金属物を置かないこと。  
こぼれたり、中に入った場合、火災、感電の原因となることがあります。
- 調理台や加湿器のそばなど油煙や湿気があたるような場所やホコリの多い場所に置かないこと。  
火災、感電の原因となることがあります。

## 設置場所

- 台の高さは75cmくらいが適当です。
- タイムレコーダーは水平にして設置してください。
- アマノ専用レコーダースタンドがございます。ご利用ください。(31ページ参照)

## 設置を避ける場所

- 直射日光や熱源に近い場所
- 雨水等の直接当たる場所
- ホコリ、振動の多い場所
- 強い振動や衝撃のある場所



## 電源について

### ! 警 告



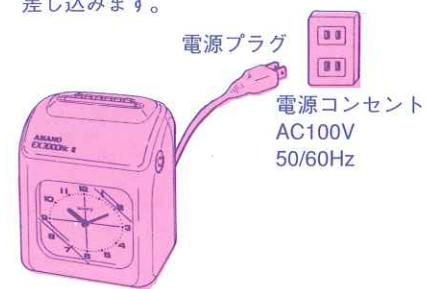
- 製品に表示した電源電圧以外の電圧で使用しないこと。また、タコ足配線をしないこと。  
火災、感電のおそれがあります。
- 濡れた手で電源プラグを抜き差ししないこと。  
感電のおそれがあります。
- 電源コードを傷つけたり、破損しないこと。  
また、重いものを載せたり、引っぱったり、無理に曲げたりすると電源コードを傷め、火災、感電のおそれがあります。

### ! 注 意



- 電源プラグを抜くときは、必ずプラグを持って抜くこと。  
電源コードを引っ張るとコードが傷つき、火災、感電の原因となることがあります。

電源プラグをAC100Vの  
電源コンセントに  
差し込みます。



- 電源はAC100V(50/60Hz)でご使用ください。
- 電源、電圧は安定したところでご使用ください。
- 電源は終夜電源にして、他の電気機器と独立させてください。
- リチウム電池を内蔵していますので、停電になっても内部時計は動いています。

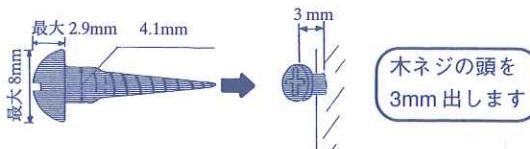
## 壁に掛けて使用する場合

### 注意



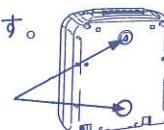
- 壁掛けは本機の重量を十分支えられるように壁材にあった固定用具を使用すること。  
落ちてケガの原因となることがあります。

[実寸大] 0 ①木ネジを壁に取り付けます。(木ネジはお客様でご用意ください) 94cm~124cm程度のところに木ネジを付けると使いやすい高さです。



1 ②2本目を取り付けます。  
最初に付けた木ネジからまっすぐ下に13cm~13.5cmのところにもう1本の木ネジを取り付けます。

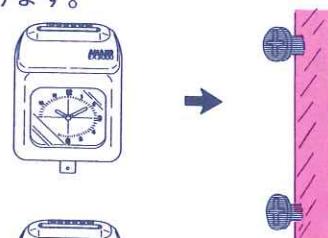
2 ③本体背面のシールをはがします。



3 ④壁掛板をダルマ穴(2ヶ所あるうちの下の方)に引っ掛けます。



4 ⑤ダルマ穴を壁の木ネジに引っ掛けます。



5 ⑥壁掛板を木ネジで固定します。



## ご使用になる前に

### すぐにご使用になる場合

### 警告



- 製品に表示した電源電圧以外の電圧で使用しないこと。また、タコ足配線をしないこと。  
火災、感電のおそれがあります。



- この機器を改造しないこと。  
火災、感電のおそれがあります。



- 万一、煙が出ている、へんな臭いがする、発熱するなどの異常状態のときは、電源プラグをコンセントから抜いて販売店に連絡すること。

そのまま使用すると火災、感電のおそれがあります。



- 万一、異物(金属片、水、液体)が機器の内部に入った場合は、すぐに電源プラグをコンセントから抜いて販売店に連絡すること。

そのまま使用すると火災、感電のおそれがあります。



- 電源コードを傷つけたり、破損しないこと。  
また、重いものを載せたり、引っぱったり、無理に曲げたりすると電源コードを傷め、火災、感電のおそれがあります。



- この機器の上ぶた以外は外さないこと。  
内部は電圧の高い部分があり、感電のおそれがあります。

### 注意



- 電源プラグを抜くときは、必ずプラグを持って抜くこと。  
電源コードを引っ張るとコードが傷つき、火災、感電の原因となることがあります。

電源プラグをAC100Vの  
電源コンセントに  
差し込みます。



電源プラグ  
AC100V  
50/60Hz

本機は工場出荷時に現在時刻に設定してあります。

締日が31日(Aカード)のお客様は、そのままお使いになれます。

日付	時間調整		日付調整		時間外		小計	
	内	外	内	外	内	外	内	外
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								
31								

日付	時間調整	日付調整	時間外	小計
H	*	*	*	%
月				
日				
年				

日付	時間調整	日付調整	時間外	小計
H	*	*	*	%
月				
日				
年				

(Aカードをご使用になった場合の印字例)

締日や印字段切換時刻などを変更してお使いになる場合は、13ページ以降を参照して、設定を変更します。

## 上ぶたの開閉

### 警 告



この機器の上ぶた以外は外さない  
こと。  
内部は電圧の高い部分があり、感電のおそれ  
があります。

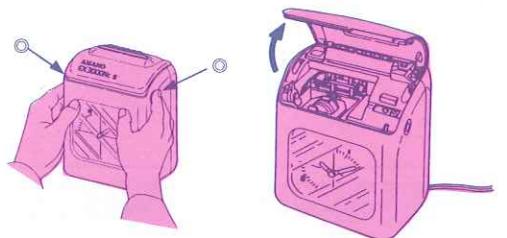


この機器を改造しないこと。  
火災、感電のおそれがあります。

時刻合わせ・締日変更・年月日変更・リボンカセット交換等の時、上ぶたを開けます

注) 上ぶたの開閉は電源を入れた状態で行ってください。

### 開け方



①本体両脇の○(上ぶた開ボタン)を指で同時に押します。

(開かない時はペンの頭などを使って開けます。)

②上ぶたを開きます。

③上ぶたを取り外します。

### 閉め方



①上ぶたのフックを本体  
のフックに引っ掛けま  
す。

②上ぶたを手前に倒しま  
す。パチッというまで  
上ぶた前面を強めに押  
してはめます。

③閉めると、時計の針が  
回り、一度12時で止ま  
り、その後現在時刻に  
合います。

## 締日の変更が必要な場合

締日とは、1か月単位の処理月の最終日を言います。締日が31日または15日(アマノAカード使用)の場合は、セットする必要がありません。

アマノB、Cカード使用の場合は、20日か25日の締日ボタンを押すだけで締日が変更できます。

例: 締日 25日 (アマノCカード使用)

1 上ぶたを開け、設定見出しのダイヤルを回転させます (12ページ参照)



2 変更したい締日のボタンを押します



押すと点灯し、25日締めに変更できます。

・その他ボタンは、月末、25日、20日以外に締日をセットする際に押します。

④上ぶたを閉めると、時計の針が回転し、その後1度12時でとまり、現在時刻になります。  
万一時計の針が回転しないときは、上ぶたが閉まっていない場合があります。確実に上ぶたを閉めてください。

### 締日が15日のとき

アマノAカードを使用します。カード裏面から使い始めます。

### ※締日の設定と空段位置の関係

タイムカードの空段位置は下表のとおり締日により自動的に決まります。

カード表面(青色)		カード裏面(赤色)	
締め日	空段位置	締め日	空段位置
31日・1~14日	1段目	31日	1段目
15日~30日	17段目	16日	32段目

## 時計を合わせたい場合

時計が遅れたり進んだときに、時計を合わせます。

時計の合わせかたには二通りあります。

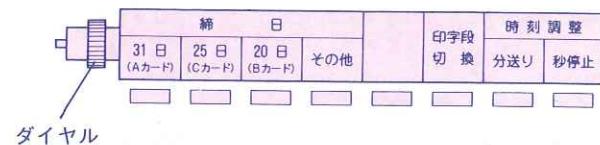
通常は、「分の合わせかた」で時計を合わせます。

万一、日付や時刻が違うときに「日付・時刻の合わせかた」で時計を合わせます。

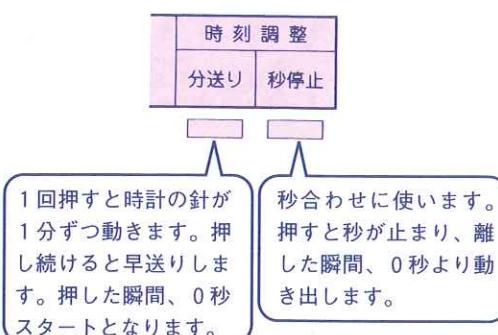
### 分の合わせかた（微調整）

1 上ぶたを開けます（12ページ参照）

2 設定見出しのダイヤルを回転させます



3 分送りボタンと秒停止ボタンで時計を合わせます



④ 上ぶたを閉めると、時計の針が回転し、その後1度12時でとまり、合わせた時刻になります。万一時計の針が回転しないときは、上ぶたが閉まっていない場合があります。確実に上ぶたを閉めてください。

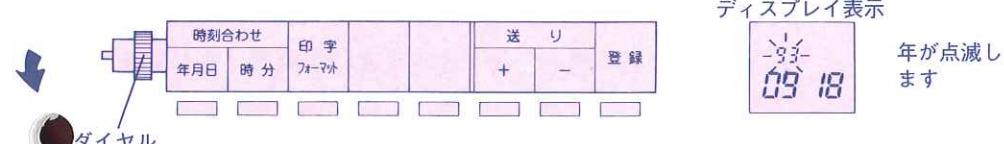
## 日付け・時刻の合わせかた

年・月・日・時・分の修正をします。

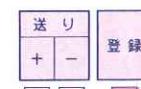
12ページを参照し、上ぶたを開けて操作します。

例：1993年9月18日18時00分を1993年9月21日8時30分にする

1 設定見出しのダイヤルを回転させます



2 西暦年を合わせます

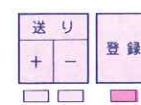


西暦年を確認します。  
修正する必要がなければ  
登録ボタンを押します。



年が点滅します

3 月を合わせます

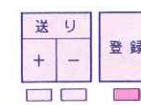


月を確認します。  
修正する必要がなければ  
登録ボタンを押します。



登録ボタンを押すと月が点滅します

4 日を合わせます



21になるまで十ボタンを押します。  
21になりましたら登録ボタンを押します。



登録ボタンを押すと日が点滅します

5 時分ボタンを押します

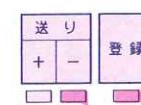


21になりましたら登録ボタンを押します。



時が点滅します

6 時を合わせます



08になるまで一ボタンを押します。  
08になりましたら登録ボタンを押します。

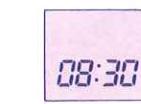


登録ボタンを押すと分が点滅します

7 分を合わせます



30になるまで十ボタンを押します。  
30になりましたら登録ボタンを押します。



登録ボタンを押すと登録完了です

⑤ 上ぶたを閉めると、時計の針が回転し、1度12時でとまり、その後合わせた時刻になります。万一時計の針が回転しないときは、上ぶたが閉まっていない場合があります。確実に上ぶたを閉めてください。

⑥ 年は、00～92が2000年代、93～99が1990年代となります。

# 毎日の使いかた

## 出勤・退勤の選びかた

「出」「退」の印字位置は、欄ボタンを押して選びます。



- ◆ 欄ボタンが赤く点灯しているところに印字します。他の欄に印字したい場合は、印字したい欄ボタンを押します。
- ◆ 次に欄ボタンを押すまで印字位置は変わりません。

## タイムカードの入れかた



印字欄を確認してカードを軽く挿入します。  
カードは自動的に引き込まれ、印字されます。

### 表裏判定機能付 (25 ページ参照)

表裏を誤って挿入すると、ピーッと鳴ってカードを排出します。

- ◆ 自動引込式です。無理に押し込んだり、印字中に引き抜いたりしないでください。
- ◆ 上下を誤って挿入すると印字してしまいます。注意してください。
- ◆ アマノ指定のタイムカード以外を挿入しないでください。  
故障の原因になることがあります。

## 使用するタイムカードについて

アマノ標準タイムカードをご使用ください。締日によりカードが異なります。誤ったカード面(表裏反対)を挿入すると「ピー！」とエラー音が鳴り、印字しません。再度正しいカード面で挿入してください。

(31 ページのアマノ製標準カードを参照)

- 月末締め (15 日締め) ※  
—A カード  
20 日締め (5 日締め) ※  
—B カード  
25 日締め (10 日締め) ※  
—C カード  
日付の印刷 (上記以外の締日)  
なし—D カード (特注品)

※例えば A カードでは表面(青色の面)から使い始めると月末締めに、裏面(赤色の面)から使い始めると 15 日締めになります。

## こんなこともできます

### 深夜 3 時を越える勤務がある場合

本機は印字するタイムカードの段が深夜 3 時に切換るように設定されています。

深夜 3 時を越えると印字段が切り替えられます。この時刻を越える勤務がある場合は、出勤と退勤が異なった段に印字されます。

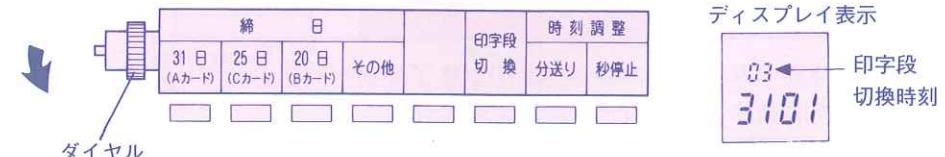
日付	出	時 間 内	出	時 間 外	小計
	退	退	出	退	
1	*22:09				
2			本 5:10		

深夜 3 時を越える勤務が主な場合、印字段切換時刻を他の時刻(1 日の中で勤務されている方がいない時刻)に変更します。

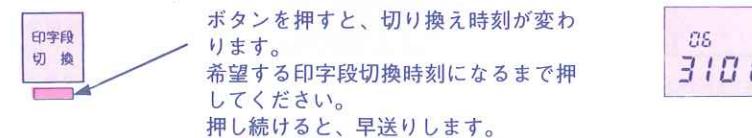
例：印字段切換時刻 午前 6 時に設定する場合

1 上ぶたを開けます (12 ページ参照)

2 設定見出しのダイヤルを回転させます



3 印字段切換ボタンを押します



- ◆ 上ぶたを締めると、時計の針が回転し、1 度 12 時でとまりその後現在時刻になります。万一、時計の針が回転しないときは、上ぶたが閉まっていない場合があります。確実に上ぶたを閉めてください。

印字段切換時刻を 6 時にセットすると、翌日の 5:59 までは同じ印字段になります。

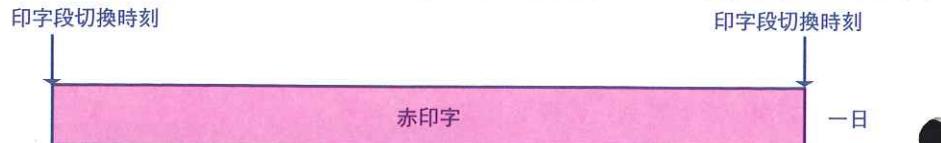
日付	出	時 間 内	出	時 間 外	小計
	退	退	出	退	
1	*22:09				
2			本 5:10		

## 残業時間帯や休日出勤を赤印字にしたい場合

通常の勤務時間帯と残業時間帯、休日出勤を区別するために赤印字を設定します。赤印字の設定には、曜日設定と時刻設定（開始・終了時刻設定）があります。

### ●曜日設定のみした場合

設定した曜日は、印字段切換時刻～印字段切換時刻まで一日中赤印字となります。

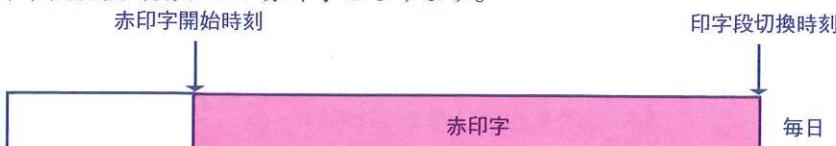


### ●時刻設定のみした場合

赤印字開始時刻～赤印字終了時刻までの毎日が（曜日設定をしていなくても）赤印字となります。



赤印字開始時刻のみの設定の場合（赤印字終了時刻が設定されていない場合）は印字段切換時刻までが赤印字となります。



### ●曜日設定と時刻設定が重なった場合

曜日設定と時刻設定が重なった時間帯は、赤印字となり、「分」のところにアンダーバーが印字されます。



## 特定の曜日を赤印字にしたい（休日出勤のチェックをする）

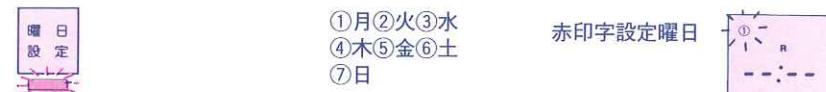
12ページを参照し、上ぶたを開けて操作します。

例：水曜日の勤務を赤印字にする

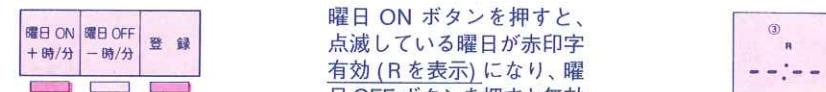
### 1 設定見出しのダイヤルを回転させます



### 2 曜日設定ボタンを押します



### 3 曜日を設定します



曜日 ON ボタンを押すと、点滅している曜日が赤印字有効 (Rを表示) になり、曜日 OFF ボタンを押すと無効になります。

月～日曜日 (①～⑦) を設定したら、登録ボタンを押して曜日設定を登録します。

水曜日を赤印字に設定するには、水曜日を有効 (ON) にし、月、火、木、金、土、日曜日を無効 (OFF) にします。

水曜日を有効 (ON) にすると、毎週水曜日は、一日中赤印字になります。

上ぶたを閉めると、時計の針が回転し、1度12時でとまり、その後合わせた時刻になります。万一、時計の針が回転しないときは、上ぶたが閉まっていない場合があります。確実に上ぶたを閉めてください。

## 指定時刻以降を赤印字にしたい（定時外の退勤のチェックをする）

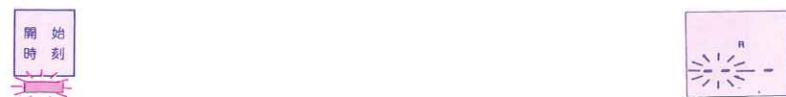
12ページを参照し、上ぶたを開けて操作します。

例：18:00以降の印字を赤印字にする

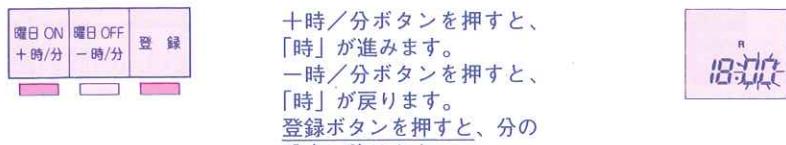
### 1 設定見出しのダイヤルを回転させます



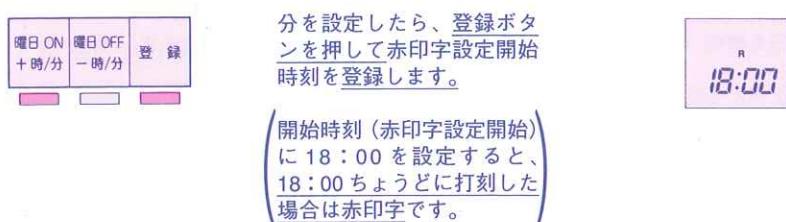
### 2 開始時刻ボタンを押します



### 3 「時」を設定します



### 4 「分」を設定します



設定した時刻以降（18:00～印字段切換時刻）に印字すると、その時刻以降は毎日赤印字になります。

- 上ぶたを閉めると、時計の針が回転し、1度12時でとまり、その後合わせた時刻になります。万一、時計の針が回転しないときは、上ぶたが閉まっていない場合があります。確実に上ぶたを閉めてください。

## 特定の時間帯を赤印字にしたい（時間給の違う勤務のチェックをする）

12ページを参照し、上ぶたを開けて操作します。

例：夕方 17:30 から深夜 22:59 までを赤印字にする

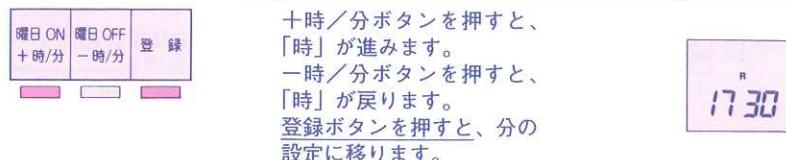
### 1 設定見出しのダイヤルを回転させます



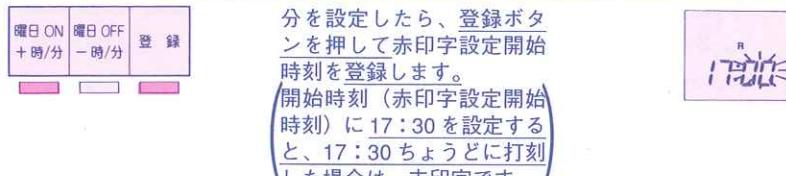
### 2 開始時刻ボタンを押します



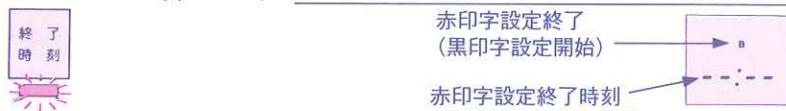
### 3 「時」を設定します



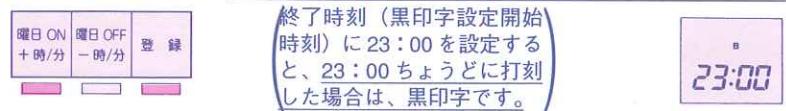
### 4 「分」を設定します



### 5 終了時刻ボタンを押します



### 6 終了時刻を設定します



設定した時間帯（17:30～22:59）に印字すると、毎日赤印字になります。

- 上ぶたを閉めると、時計の針が回転し、1度12時でとまり、その後合わせた時刻になります。万一、時計の針が回転しないときは、上ぶたが閉まっていない場合があります。確実に上ぶたを閉めてください。

特定の曜日と時間帯を赤印字にしたい

(休日出勤と時間給の違う勤務のチェックをする)

12ページを参照し、上ぶたを開けて操作します。

例：曜日設定＝土曜日、日曜日

開始時刻＝17:30、終了時刻＝23:00



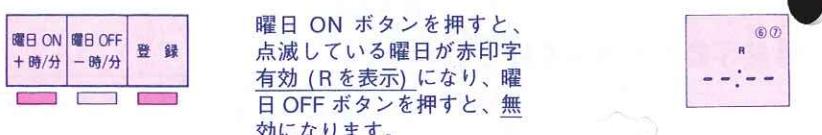
1 設定見出しのダイヤルを回転させます



2 曜日設定ボタンを押します



3 曜日を設定します

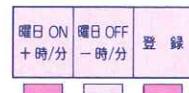


月～日曜日 (①～⑦) を設定したら、登録ボタンを押して曜日設定を登録します。

4 開始時刻ボタンを押します



5 「時」を設定します



十時／分ボタンを押すと、「時」が進みます。  
一時／分ボタンを押すと、「時」が戻ります。  
登録ボタンを押すと、分の設定に移ります。



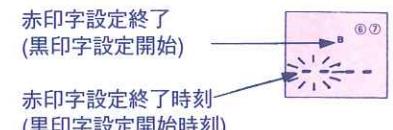
6 「分」を設定します



分を設定したら、登録ボタンを押して赤印字設定開始時刻を登録します。  
開始時刻 (赤印字設定開始時刻) に 17:30 を設定すると、17:30 ちょうどに打刻した場合は、赤印字です。



7 終了時刻ボタンを押します



8 終了時刻を設定します



終了時刻 (黒印字設定開始時刻) に 23:00 を設定すると、23:00 ちょうどに打刻した場合は、黒印字です。

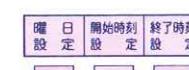


● 上ぶたを閉めると、時計の針が回転し、1度12時でとまり、その後合わせた時刻になります。万一、時計の針が回転しないときは、上ぶたが閉まっていない場合があります。確実に上ぶたを閉めてください。

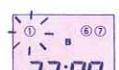
● 設定を消去したい場合

例：曜日の設定を消去する

1 消去したい項目のボタンを押します



消去したい設定の表示を点滅させます。



2 設定消去ボタンを2秒間押し続けます



「ピー」と音がしますと消去完了です。

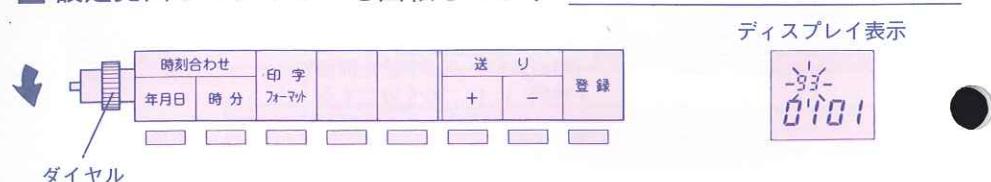


## 曜日の印字を変更したい場合

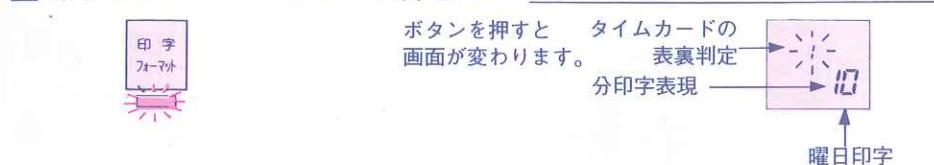
タイムカードに印字する曜日の種類を変更します。  
12ページを参照し、上ぶたを開けて操作します。

例：曜日を漢字表示にします

### 1 設定見出しのダイヤルを回転させます



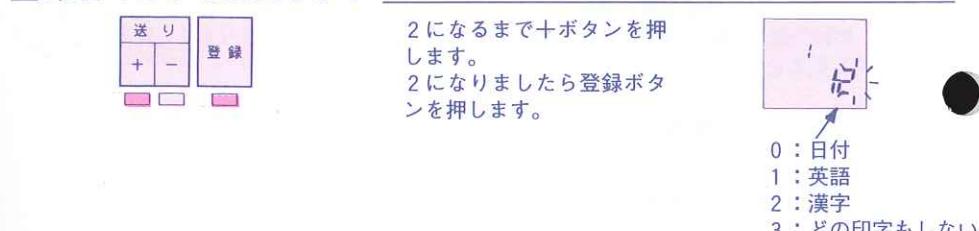
### 2 印字フォーマットボタンを押します



### 3 登録ボタンを2回押します



### 4 曜日の印字を変更します



- 上ぶたを閉めると、時計の針が回転し、1度12時でとまり、その後現在時刻になります。万一、時計の針が回転しないときは、上ぶたが閉まっていない場合があります。確実に上ぶたを閉めてください。

#### 印字例

日付	出	時 間 内	出	退	時間外	小計
		退	出			
1						
2	木 8:55					

漢字の印字になりました

## タイムカードの表裏判定と分印字表現

タイムカードの表裏判定の有無や時刻の表現方法を設定します。

12ページを参照し、上ぶたを開けて操作します。

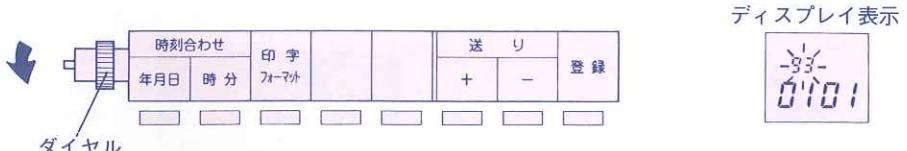
\*タイムカードの表裏判定する／しないは、アマノ標準A B Cカードをお使いのときは設定不要です。  
アマノDカードおよびアマノ以外のタイムカードのとき、設定します。

タイムカードの表裏判定 1 : する 2 : しない

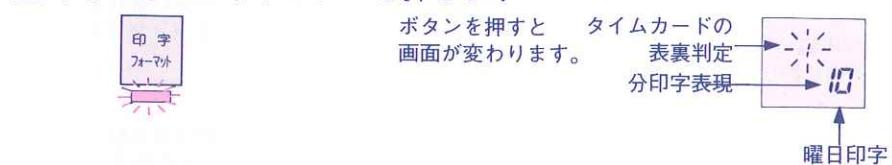
分印字表現 1 : 60進法 2 : 100進法A 3 : 100進法B 4 : 10進法

例：タイムカードの表裏判定なし、分は100進法Bにします。

### 1 設定見出しのダイヤルを回転させます



### 2 印字フォーマットボタンを押します



### 3 タイムカードの表裏判定を変更します



### 4 分印字表現を変更します



- 上ぶたを閉めると、時計の針が回転し、1度12時でとまり、その後現在時刻になります。万一、時計の針が回転しないときは、上ぶたが閉まっていない場合があります。確実に上ぶたを閉めてください。

分印字表現 :	60進法	0 1 2 3 4 5 6 7 8 9	{	26 27 28 29 30 31 32	}	51 52 53 54 55 56 57 58 59
	100進A	0 2 3 5 7 8 10 12 13 15	{	43 45 47 48 50 52 53	}	85 87 88 90 92 93 95 97 98
	100進B	0 0 0 5 5 10 10 10 15	{	40 45 45 50 50 50	}	85 85 85 90 90 95 95 95
	10進法	0 0 0 0 0 0 1 1 1 1	{	4 4 4 4 5 5 5	}	8 8 8 9 9 9 9 9 9 9

# 印字が薄くなってきたら (リボンカセットの交換)

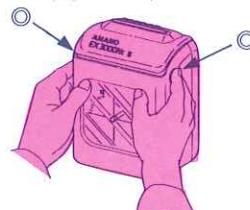
## 警告

- 濡れた手で電源プラグを抜き差ししないこと。  
感電のおそれがあります。
- 電源コードを傷つけたり、破損しないこと。  
また、重いものを載せたり、引っぱったり、無理に曲げたりすると電源コードを傷め、火災、感電のおそれがあります。
- 本項で外す手順を説明した部位以外は外さないこと。  
内部は電圧の高い部分があり、感電のおそれがあります。

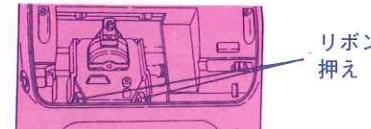
## 注意

- リボンカセットを交換するときは、上ぶたを外した後、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行うこと。  
そのまま交換するだけがや感電のおそれがあります。
- 電源プラグを抜くときは、必ずプラグを持って抜くこと。  
電源コードを引っ張るとコードが傷つき、火災、感電の原因となることがあります。

### 1 上ぶたを開けます



本体両脇の○(上ぶた開ボタン)を同時に押して上ぶたを開けます。



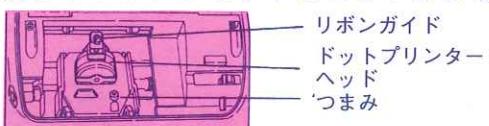
ドットプリンターが中央に寄りましたら、電源プラグをコンセントから抜きます。

### 2 リボンカセットを取り出します。



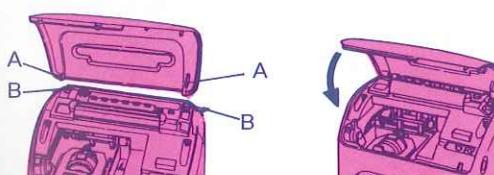
左図のようにリボン抑えを手前に引いたまま、カセットの取手をもって引き抜くように取り出します。

### 3 新しいリボンカセットをセットします。



リボンカセットを、リボンガイドとドットプリンターヘッドの間に正しく入れます。パチッというまで押してセットし、つまみを時計方向に回してたるみをとります。

### 4 上ぶたを閉めます



上ぶたのフック(A)を本体フック(B)に引っ掛けて、上ぶたを手前に倒してはめ込みます。

# こんなときには

## こんなときには

## 警告

- 濡れた手で電源プラグを抜き差ししないこと。  
感電のおそれがあります。

- 電源コードを傷つけたり、破損しないこと。  
また、重いものを載せたり、引っぱったり、無理に曲げたりすると電源コードを傷め、火災、感電の原因となることがあります。

- 万一、煙が出ている、へんな臭いがする、発熱するなどの異常状態のときは、電源プラグをコンセントから抜いて販売店に連絡すること。  
そのまま使用すると火災、感電のおそれがあります。

## 警告

- 電源プラグを抜くときは、必ずプラグを持って抜くこと。  
電源コードを引っ張るとコードが傷つき、火災、感電の原因となることがあります。

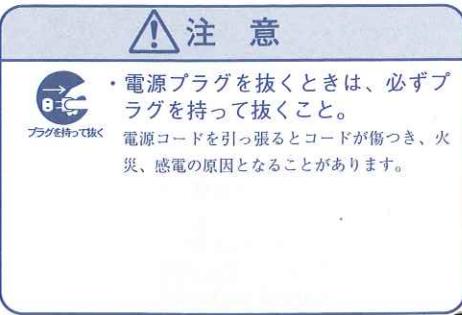
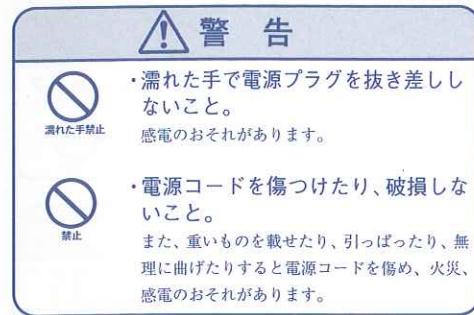
## 注意

- 電源プラグを抜くときは、必ずプラグを持って抜くこと。  
電源コードを引っ張るとコードが傷つき、火災、感電の原因となることがあります。

現象	原因と処理
カードが入らない	<ul style="list-style-type: none"> <li>停電中 ⇒ 復電するまで待つ</li> <li>電源コードが抜けている ⇒ 電源プラグをコンセントへしっかりと差し込む</li> <li>カードを引き抜いたり無理に押し込んだりした ⇒ 一旦電源プラグを抜き、差し込み直す</li> <li>その他 (Err 2, Err 3) ⇒ エラーコード表 P.28参照</li> </ul>
"ピーッ"と音がして印字しない	<ul style="list-style-type: none"> <li>カード面を逆に挿入した ⇒ 裏面にして挿入する</li> <li>カード挿入の失敗 ⇒ 軽く押しひこみに挿入する</li> </ul>
時計が進まない	<ul style="list-style-type: none"> <li>停電中 ⇒ 復電するまで待つ</li> <li>電源コードが抜けている ⇒ 電源プラグをコンセントへしっかりと差し込む</li> <li>時計部の動作不良 (Err 1) ⇒ エラーコード表 P.28参照</li> </ul>
時計が遅れている(進んでいる)	<ul style="list-style-type: none"> <li>時刻合わせの間違い ⇒ 「分の合わせかた」 P.14参照 ⇒ 「日付け・時刻の合わせかた」 P.15参照</li> <li>長時間の停電 ⇒ 「分の合わせかた」 P.14参照 ⇒ 「日付け・時刻の合わせかた」 P.15参照</li> </ul>
設定した時刻と時計の針が合わない	<ul style="list-style-type: none"> <li>時計部の動作不良 (Err 1) ⇒ エラーコード表 P.28参照</li> </ul>
日付が違う	<ul style="list-style-type: none"> <li>日付合わせの間違い ⇒ 「日付け・時刻の合わせかた」 P.15参照</li> </ul>
印字がうすい(印字が欠ける)	<ul style="list-style-type: none"> <li>リボンの寿命 ⇒ リボンカセットの交換</li> <li>リボンカセットの装着ミス ⇒ 正しくセットしなおす</li> </ul>
印字位置が違う	<ul style="list-style-type: none"> <li>締日などの設定間違い ⇒ 「締日の変更」 P.13参照</li> <li>利用方法の誤り ⇒ カードの挿入、取出し方を指導</li> </ul>
印字が流れる	<ul style="list-style-type: none"> <li>利用方法の誤り ⇒ カードの取出し方を指導</li> </ul>

☆以上を点検しても正常にご使用できない場合は、むやみに分解・注油などを行わないで弊社最寄の支店・営業所またはお求めの販売店へご連絡ください。

## エラーコード一覧とメッセージ



エラー音がして、出退ボタンのランプが消えた場合は、本体内部で異常が発生しています。電源コードを一度抜き、しばらくしてから再度コンセントへ差し込んでください。回復しない場合は上ぶたを開けエラー表示を確認後、お買い上げの販売店へご連絡ください。

エラー表示は上ぶたを開けてから4秒間表示します。4秒以降は設定モードに入ります。

エラー番号	エラー内容	処置
Err 1	時計ホームポジションセンサエラー	弊社支店・営業所またはお求めの販売店へご連絡ください。
Err 2	欄ホームポジションセンサエラー	
Err 3	印字タイミングパルスセンサエラー	

※ Err 1 は打刻できます。Err 2・Err 3 は打刻できません。

※本機はアマノ製標準A B C カード（またはDカード）以外をお使いのときは、正常な動作の保証をいたしません。

アマノ製標準A B C カード（またはDカード）をお使いください。(31ページ参照)

## 付録

### 日常のお手入れ

ケースが汚れたときのふき取り



柔らかい布に水または中性洗剤を含ませて軽くふいてください。

ベンジン、シンナー（揮発性のもの）などの薬品を使用してふきますと、変形や変色の原因となります。



殺虫剤などのスプレーをかけた場合でも、変形や変色の原因となります。

窓ガラスは柔らかい布で乾拭きしてください。

### 製品仕様

使用電源：AC100V ± 10% (50 / 60Hz)

消費電力：常時 4W 最大 20W

環境条件：温度 -10°C ~ 40°C  
湿度 10% ~ 90% RH (結露のないこと)

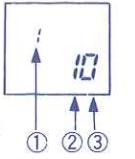
外形寸法：幅 190 mm × 高さ 224 mm × 奥行 127 mm

質量(重量)：2.3 kg

時計方式：水晶発振方式週差 ± 3 秒以内 (25°C ± 5 °C)

メモリー保持機能：リチウム電池にて停電累計で 3 年間（内部時計以外の機能はすべて停止します。）停電時の打刻はできません。

## 初期値一覧

内容	設定値	初期値
締日	01~31	31 (31日締め)
空段送り	01/17 (締日により自動的に決まる)	01 (1段目)
印字段切換時刻	時 00~23	03 (3:00 (深夜))
印字フォーマット	①タイムカードの表裏判定 1:する 2:しない ②分印字表現 1:60進法 2:100進法 A 3:100進法 B 4:10進法 ③曜日印字 0:日付 1:英語 2:漢字 3:曜日印字しない 	1 (する) 1 (60進法) 0 (日付を印字する)
赤印字	①設定曜日 ①月②火③水④木⑤金 ⑥土⑦日 ②赤印字終了時刻の設定時には B を表示 赤印字開始時刻の設定時には R を表示 ③赤印字開始／終了時刻 0:00~23:59 (--:-- …設定なし)	設定なし (赤印字しない) 設定なし (赤印字しない)
(初期値のままで印字すると、すべて黒印字です。)		

## 消耗品・別売品

★お買い上げいただいた販売店へお問い合わせください。

JAN:JANコードを表します。

タイムカード (1箱100枚)

Aカード

Bカード

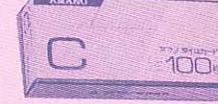
Cカード



JAN:4946267100014  
月末締め用カード

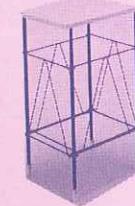


JAN:4946267100021  
20日締め用カード



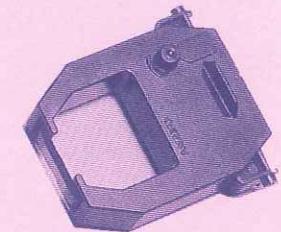
JAN:4946267100038  
25日締め用カード

レコーダースタンド



JAN:4946267110259  
400W X 685H X 300D (m/m) 5.5kg

リボンカセット



JAN:4946267120098  
二色:赤・黒

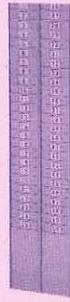
カードラック (サイズの単位はmmです。)



JAN:4946267110280  
12枚差し (ABS樹脂製)  
108W X 490L X 34D



JAN:4946267110297  
20枚差し (ABS樹脂製)  
108W X 710.6L X 34D



JAN:4946267110624  
50枚差し (スチール製)  
206W X 862L X 42.5D

☆デザイン・仕様はお断りなく変更することがございます。

MEMO